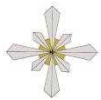


向陽中学校だより<第14号>



走れ向陽!

～夢の実現めざして～

<学校目標> 「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒
 <重点目標> 他とつながり、自己の目標達成に向け全力で努力できる

平成29年12月1日(金)
 <発行者> 校長 箭内仁史
 〒976-0037
 相馬市中野字桜町76
 TEL.35-2348 Fax35-2849

師走に入り、今年も残すところあと1ヶ月となりました。ふくしま駅伝では本校生徒が相馬市の代表として熱い走りを見せてくれました。文化面では、1年の〇〇〇君が人権作文コンクール県大会で優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。文武両道で活躍している向陽中生です。今月15日は「相馬市学力調査」(学力コンテスト)があります。今年も成績優秀者は市で表彰されます。今までの学習の成果を十分に発揮してもらいたいと思います。



先月から三者相談が始まっています。思春期を迎えると親子で会話する機会が減ってしまいます。友達のこと、学習や部活動のこと、将来のことなどお互いが思っていることや悩んでいることなどを話す良い機会です。ぜひ、三者相談後家に帰ってから、お子さんと納得のいくまで話し合ってみてはいかがでしょうか。学校でも、お聞きした意見は謙虚に耳を傾け、改善を図ります。相談や悩み事がありましたら遠慮無く、担任や学校までご連絡をください。

キャリア教育の充実をめざして

キャリア教育とは、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達(社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程)を促す教育です。キャリア教育が充実している学校ほど、学習意欲も向上する傾向にあります。具体的には4つの基礎的・汎用的能力「①自己理解・自己管理能力」「②人間関係形成・社会形成能力」「③課題対応能力」「④キャリアプランニング能力」の育成をめざします。本校でもこのキャリア教育の充実をめざしてきました。先日のアンケートの結果(生徒・教職員)をお知らせします。現在、学年毎に次年度育成したい能力や態度を検討しています。

(全体の傾向)

- 生徒の評価及び教職員の評価では、4つの基礎的・汎用的能力共に4段階で『3』以上を達成しており、1年生の全体平均が1番高い。
- 生徒の高い項目は「能力②」の『3.4』であり、低い項目は「能力①」の『3.0』である。教職員では高い項目は同じ「能力②」の『3.3』であるが、低い項目は「能力④」の『3.0』である。
- 生徒の評価結果は、昨年度と比較して4つの基礎的・汎用的能力が共に上回っている。

(今後特に力を入れて育成したい能力)

- ▽ 不得意なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組む力。(=前向きに考える力や主体的に行動する力)
- ▽ 相手が理解しやすいように工夫しながら、自分の考えや気持ちを伝える力。(=他者に働きかける力、コミュニケーションスキル)
- ▽ 自分から役割や仕事を見つけたり、分担しながら、周囲と力を合わせて行動する力。(チームワーク、リーダーシップ)
- ▽ 何かをする時、見通しをもって計画的に進めたり、そのやり方などについて改善を図ったりする力。(計画立案する力、実行力、評価・改善する力)
- ▽ 自分の将来について具体的な目標をたて、その実現のための方法について考える力。(将来を設計する力、選択する力)



1日(金)	三者相談(～4日)	20日(水)	避難訓練
	第6回3年実力テスト	21日(木)	1, 2年実力テスト
9日(土)	2年相馬高校化学実験教室	22日(金)	第2学期終業式(給食有り)
10日(日)	年末年始交通事故防止県民総ぐるみ運動(～1/7)	23日(土)	Ⓜ天皇誕生日・冬休み始
	相双地区吹奏楽アンサンブルコンテスト	26日(火)	2年相馬東ウインタースクール
15日(金)	相馬市学力調査(学力コンテスト)	28日(木)	仕事納め※
17日(日)	PTA資源物回収サッカー・バレー	1月9日(火)	3学期始業式

※6日(水)、13日(水)、20日(水)：ノ一部活動デー 12/29～1/3：年末・年始休業日

〔12月〕学校経営の重点

「最後をしっかりとめ、豊かな実りと充実の2学期にさせる」

～「実らせる」ための意図的な働きかけが重要～

1 2月の学校生活目標「節度ある生活と冬の健康・安全」(健康安全な生活を送る・
2学期を反省し、有意義な冬休みの計画を立てる)

◇実践の重点<2学期の反省と冬休みの計画、健康健康な生活・お金の使い方、進路目標の設定>

(・かぜの予防と冬期間の健康 ・2学期の反省と冬休みの計画の作成 ・物や金銭の大切さの理解 ※家庭の行事や仕事に積極的に参加するよう指導を行う。)

1 2学期のまとめを(次のことをチェックしながら「まとめ」をしたい)

(1) 生徒も教師も、2学期頑張ろうと決めた目標・めあての実現は？

⇒ その実現に向けた最後の努力、意欲的な取り組みと仕上げを

子どもたちが安心して学習や活動に取り組める学級集団・人間関係になっているか。

(2) 授業の充実で「確かな学力」の定着・向上は？

⇒ 「自ら考え、学び合う」授業の積み重ね、「授業スタンダード」の実践・具現化

○ 12/15(金)相馬市学力調査(学力コンテスト): 本年度の結果を残す

・相馬市内で、各学年30番位以内表彰

(3) 主体的な学習態度の育成は？

⇒ 質問や自主学習する態度の育成、集中した家庭学習の習慣化、進路実現の意義

(4) 3学期につながる評価を

⇒ どの生徒も平成30年の年頭に「自分の頑張りの目標」が持てるようにしたい。

(5) 教師自身のまとめと反省評価を

⇒ 校務分掌の記録、諸表簿の整理、学習指導の評価・改善、授業研究のまとめ

2 健康の保持増進、安全指導の徹底を(11月からの継続)

(1) 自分の健康について考え、健康管理に努める生徒の育成

(気温に応じた服装、風邪をひかない生活、欠席しない頑張り、正しい姿勢など)

▲風邪・インフルエンザを最小限にとどめる。(手洗い・うがい・消毒の励行、マスク着用、加湿・換気)

(2) 自分の命や身の安全は自分で守れる生徒の育成、心身の強さの育成

(交通事故、地震・火災避難、不審者対応、いじめ、自殺など)

3 進路指導の重点的な取り組みを(11月からの継続)

(1) 希望進路の実現に向け、各学年の実態に応じて重点的に進路指導に取り組む。

(3年生は3ヶ月後、2年生は1年後、1年生は2年後の自分を想像させて)

(2) 三者懇談の中でしっかりと話し合い、確認する。

※ 本人と保護者の考えは一致しているか？

4 冬休みの計画作りと事前指導の徹底を

(1) 生活と学習のめあてを明確にさせた冬休みの計画と実践を。

(手伝い、規則正しい生活、主体的な学習態度、虫歯等の治療など)

(2) 事故や事件に遭わない、充実した冬休みにするため、学年に応じた事前指導を。

(3) 夢の実現に向けた取り組み、それを支える学力向上・学習の積み重ねを。